

融破
艶廉
地恥



融破
艶廉
地恥



ぷはあ~~~~♪

ああ、オニランドなあ。

実はあのけつたいな異変の時なあ

旦那はんが転移して来るまで、うち単独で

闘つとった期間があつたんよ。

何人かの『えりあまねーじやーの鬼』は事前に倒して

回つとつたんやけどねえ。

酒の肴にその時の話しよか。

ぱったり牛女と出くわしたのは、『ほてるおにらんど』に着いた時やねえ。

遊園地には併設された宿場があるのが相場なんやてねえ？

当然そこにもえりあまねーじやーがいてはつたんやねえ。

「あら、ブンブンと煩い羽虫が、今日は一段と毒々しい色合いで飛んできましたね。マスターが来る前にこの毒虫の駆除を済ませておきましょうか」

「鬼の樂園にようこのこの来る気になったねえ。旦那はんは相手にされずの日々に耐えかねて、いよいよ鬼の輪に入つて遊んでもらおつてほど寂しくならはつたんよ」

つてまあいつものようにぎすぎぎやーぎやー言い合いながらほてるに向かたんよ。

あれのことやから「鬼の樂園など殲滅!!」と来てみたらあらホテル!!「ご禁制!!」とかいう運びやつたんちゃうの。わかりやすいわなあ、かあいらしなあ。

まあ不意打ち………というか凄い速さで後ろから迫られてしもてなあ。

宿場のえりあまねーじやー、『安眠の鬼』になあ。あの異国の女医さんの姿をしてたなあ。

「お泊まりのお客様のご迷惑ですお静かに!!」

つて。

つかつかつかーと来て どかーんとベッドぶつけられてしもたんよねえ、うちも牛女も。そしたらなんやそのまま氣い失うてしもたんよ。





就寝の鬼

ぶはあ〜〜〜

ああ、オニランドなあ。

実はあのけつたいな異変の時なあ。

旦那はんが転移して来るまで、うち単独で

闘った期間があったんよ。

何人かの「えりあまねーじやーの鬼」は事前に倒して

酒の肴にその時の話しか。

ばったり牛女と出くわしたのは、「ほてるおにらんど」に着いた時やねえ。

遊園地には併設された宿場があるのが相場なんやてねえ？

当然そこにもえりあまねーじやーがいてはったんやねえ。

「あら、ブンブンと煩い羽虫が、今日は一段と毒々しい色合いで飛んできましたね。マスターが来る前にこの毒虫の駆除を済ませておきましょうか」

「鬼の楽園にやうのこの来る気になったねえ。旦那はんは相手にされずの日夜に耐えかねて、いよいよ鬼の輪に入って遊んでもらおってほど寂しくならはるんや」

ってまあいつものようにぎすぎぎやーぎやー言い合いながらほてるに向かたんよ。

あれのことやから「鬼の楽園など滅滅」と来てみたらあらホテル!!「禁制!!」とかいう運びやったんちゃうの。わかりやすいわなあ、かあいしなあ。

まあ不意打ち……というか凄く速さで後ろから迫られてしもてなあ。

宿場のえりあまねーじやー、「安眠の鬼」になあ。あの異国の女医さんの姿をしてたなあ。

「お泊まりのお客様の迷惑ですお静かに!!」

って。

つかつかつかーと来て、どかーんとベッドぶつけられてしもたんよねえ、うちも牛女も。そしたらなんやそのまきい失うてしもたんよ。





HOTEL
ONILAND

就寝の鬼

サレ

ククク

目え覚めた時は驚いたねえ。
目の前にはち切れんばかりの牛の乳があつたことに……というか氣を失つたうちを牛女が甲斐甲斐しく膝枕して、頭撫でてた状況にやねえ。
あら旦那はん驚いた？ せやろなあ、さすがのうちもたじろいだわああの時は(笑)

「なんやの、どんな氣の迷い？ 頭殴られておかしゆうなったん？」
て聞いたら

「何を仰るのです、酒吞童子様が倒れていらしたら介抱しないなんてこと、この頼光にはできません。もう心配で心配で……」
なんて涙ながらにぬかしおる。

旦那はん感謝してえよ。万全の『ラインの黄金』はもつと強力やった。各えりあまねーじゃーは欲望に準ずる特殊な能力を持ってたんよ。
何人か倒して、旦那はんが来たころには弱なつてたけどねえ。

自分の記憶がとんでることはすぐわかつたわ。なんせ自分がなんでかけつたいな格好つて思つたからねえ。

まあ結びから先言うと安眠の鬼は『ゆつくり休むために邪魔な記憶をとばす』能力やったんやねえ。
うちはおにらんだの異変を解決するために休んでられへんかつたわけやから、『自分が護法少女でありおにらんだを解決しに来たこと』が
綺麗さっぱりトんでたんやわあ。

で、あの牛女のほうは。あれは目の前にうちがおるのにのんびり休むなんて、どうあがいてもできひんやろ？
おもしろいなあ。

うちに対する好意と敵意がどろどろに入り雑じつた女やつてのは知つとるよ。それが小僧……金時絡みの妬みで敵意に振りきれたのが、
生前のうちのいさかいやつたねえ。

せやねえ。源頼光からすっぱりトんだのは、『酒吞童子に対する嫌悪の感情とそれに基づく記憶の全て』。

金時の小僧のことも旦那はんのことすつかり忘れとつたわ。
嫉妬、羨望、鬼への敵意、義務感、封じた記憶の片鱗。そのへんがきれいさっぱりなくなつてしもて。
うちへの憧れ、尊敬、好意のみが残つた甲斐甲斐しい女になつてたわあ。

そない言わんでよ旦那はん。うちも護法少女、かるであの使い、旦那はんのためであることを覚えてたら一蹴したよそんなけつたいなもん。
せやけどそないなこと全て忘れたらうちはただの鬼やろ？

あれが「ホテルの一室のようだが酒なせ私と呑童子様と一緒に泊まっているのか」なんて気にするもんやから。
おもしろいなあおもて。

「遊園地にうちとあんたのふたりで来て、そのすぐそばの宿場に泊まる。でえとに決まつてるやろ。その夜宿に何しに来たかなんて
わかりきつとることやわなあ？」

なんて冗談めかしたんよ。
まあどうせ『破廉恥な!!』禁制です!!』の流れになるやろと思ひながらねえ。ちよつとからかうつもりやったんよ。

目え覚めた時は驚いたねえ。
目の前にはち切れんばかりの牛の乳があつたことに……というか気を失つたうちを牛女が甲斐甲斐しく膝枕して、頭撫でてた状況にやねえ。
あら旦那はん驚いた？ せやろなあ、さすがのうちもたじろいだわああの時は(笑)
「なんやの、どんな気の迷い？ 頭殴られておかしゅうなつたん？」
て聞いたら

「何を仰るのです、酒吞童子様が倒れていらしたら介抱しないなんてこと、この頼光にはできません。もう心配で心配で……」
なんて涙ながらにぬかしおる。

旦那はん感謝してえよ。万全の「ラインの黄金」はもつと強力やった。各えりあまねーじやーは欲望に準ずる特殊な能力を持ってたんよ。
何人か倒して、旦那はんが来たころには弱なつてたけどねえ。

自分の記憶がとんでることはすぐわかつたわ。なんせ自分がなんでかけつたいな格好だつて思つたからねえ。

まあ結びから先言うと安眠の鬼は「ゆっくり休むために邪魔な記憶をとばす」能力やつたんやねえ。

うちはおにらんとどの異変を解決するために休んでられへんかつたわけやから、自分が護法少女でありおにらんとを解決じに来たこと「が
綺麗さっぱりとんでたんやわあ。」

で、あの牛女のほうは。あれは目の前にうちがおるのにのんびり休むなんて、どうあがいてもできひんやろ？

おもしろいなあ。
うちに対する好意と敵意がどろどろに入り難じつた女やつてのは知つとるよ。それが小僧……金時結みの妬みで敵意に振り回されたのが、
生前のうちのうちらのいさかいやつたねえ。

せやねえ。源頼光からすっぱりとんだのは、「酒吞童子に対する嫌悪の感情とそれに基づく記憶の全て」。

金時の小僧のことも旦那はんのこともすつかり忘れとつたわ。

嫉妬、羨望、鬼への敵意、義務感封じた記憶の片鱗。そのへんがきれいさっぱりなくなつてしもて。

うちへの憧れ、尊敬、好意の残った甲斐甲斐しい女になつてたわあ。
そない言わんでよ旦那はん。うちも護法少女、かるであの使い、旦那はんのためであることを覚えてたら一躍したよそんなけつたいなもん。
せやけどそないなこと全て忘れたらうちはただの鬼やろ？

あれが「ホテルの一室のようだが酒なせ私と呑童子様と一緒に泊まっているのか」なんて気にするもんやから。
おもしろいなあおもて。

「遊園地にうちとあんだのふたりで来て、そのすぐそばの宿場に泊まる。でえとに決まってるやろ。その夜宿に何しに来たかなんて
わかりきつとることやわなあ？」

なんて冗談めかしたんよ。
まあどうせ「破廉恥な!!」禁制です!!の流れになるやろと思ひながらねえ。ちよつとからかうつもりやつたんよ。







頬赤らめて、目を泳がせて。
恥じらいながら、困り眉をさらに下げながら、
でも少し嬉しそうな吐息を混じらせて言うんよ。
「私如きが…酒吞童子様と…とても嬉しいことですが…
そんな…まだ…心の準備が…」
凛々しいもののふでもない、母親面でもない、女の顔をした
源頼光がそこにはおったんやねえ。
堪忍な？重ねて言うけどその時のうちは記憶とばした
ただの鬼やったださかい。
「おもしろいなあ、食ったろ」
てなつてしもたんやねえ。
股ぐらの金棒もぎんぎんにいきり勃つてしもてたねえ(笑)



いちやいちやちくりあったわ。
そらもう甘々となあ♡
あれのおずおずと唇触れるような
接吻を楽しんだあと、舌入れてべろべろ
口のなか舐めまわしてな。

『記憶が曖昧ですが……この私が婚前交渉するほど……
ちゅっ……私達は愛しあっていたのですね……♡』
『あんた自分だけにだけは御禁制甘いやろ……じゅる……
婚前交渉というか……そもそもこれは新婚旅行やねえ？
嬉しはずかし新婚初夜やで……ずぞっ♡』

なんて出任せ言うてな。
……あれの頭ん中あん時どうなっとなんか、すんなり納得するもんやから。
唾液流したら祝言の時のお屠蘇みたいに飲むもんやから。
もうおもしろておもしろて(笑) あの子がまさか喜んで鬼のお嫁さんなる
ってねえ。

娶った新妻との初夜ごっこを愉しませてもらった。
あれをものにしたならまず味わうは乳やんなあ。
あれのアホみたいなの乳は、アホみたいに柔くて。アホみたいに重たくて。
アホみたいにさきっぽ尖って。アホみたいに敏感で。
アホみたいに甘酸っぱくて。

それを口にしてあれの羞恥心を刺激しながら、あれの両乳も徹底的に刺激して。
揉んで捏ねて潰してのぼしてつまんで転がして、吸うてしゃぶって噛んでこすってふやかして。

後ろから揉んだのがいつの間にかうちの膝に倒れこんで、
弓のように体剃らせてのけぞってたねえ。お琴でも弾いとる気分やったねえ。
弄れば弄るほど艶やかな音出して……♡

半刻ほど興じとったけど、気づけばあれの下腹がもう限界ってくらい疼いてるのを察したさかいな。
もう胸は限界、堪忍してってばかりに突っ伏すあれの、スカートの下に滑り込んだんよ。





重ったあ...♡ほんに
大層なうしちやねえ
一体なに喰ろうたら
こんな淫らに実るんか
なあ...♡

そないも
言うても
なあ♡

目の前で
ぶるんぶるん
うつつとおるい
けもん♡やったい

触ってみれば
こないにたわわで
こんな敏感で...

絞るのも苦勞に♡
せやのに♡
絞るの甲斐に♡
あらへん活きの
良い乳...♡
揉んでしごいて
ふやかして...

お許しください...
酒呑童子様...
仰らないで...♡

舐めめても
舐めめても
飽きへんも

最高のやらしい
もんになつたんや
♡言わせえよ♡



次はこっち
ただこか
あつ!? 酒呑童子様
そのような...

ふふ...大味な
カラダやけどここは
随分可愛いな

おつゆ仰山
溢れさせて...

やらしい
娘やねえい♡

はあ♡
甘露♡♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡





『旦那はん』へのご挨拶がまだやねえ……って おまんこしやぶり倒されて腰砕けフラフラな牛女起こして これからを伴にするうちの金棒に 誓いの口づけと
ご奉仕をさせたんよ。へたくそやったけど、先走りを溢さぬよう汁気のある食べ物を口に運ぶような…上品な仕草でマラを啜えるあの牛女見たら…どうでも
ようなるくらい興奮してねえ♡ 見下ろしながら半刻ほど
啜えさせて よう教え込んだわあ♡

ホッホッホ

モジモジ

れろれろ
じゅる
じゅる
うわ



不肖源頼光 鬼の御方の
ご立派性器に比べれば
未熟な人間おまんこです
精一杯尽くしますので
存分におハメ倒し
下さいませ
……旦那様♡

なんてあの
源頼光に淫らに
求婚されたら…

さすが優秀な侍大将さんや。
少し教えてやれば、おずおずとした舌使いは次第に
引込んでいって、愛する竿に尽くすべく、
恥らいつつ捨てる見事な口吸いっぷりを見せたんよ。
お互い準備も整ったから『もうええよ』ケツ出して
旦那はんにおねだりしてみせて?』って言うたら

昂ぶって
しまっわなあ…♡





旦那さまより先に
勝手に果てた上に
イかせていたで
きます言えんで...

ほんに
不出来な
嫁やねえ

まんこもこんな
童女みたい
にひん汁漏ら
せてイヤイヤ
うねらせて

一人前なのは
カラダの外ガ
ラだけやねえ

まあそれは
それで...

可愛がり甲斐
仕込み甲斐が
あるもんだす



言うてほんまは
この女のおまんこ
全然童女なんかじゃ
あらへんかったけど。
数の子天井...
とつてもええ
具合やったよお
それでも...

キツキツ
やっただのに
うちの肉棒
啜え込めて

気持ちよさそうに
アンアンヨガれてた
のは...

酒気溢れるうちの唾液や先走り
たんまり飲んで酔って蕩けて
媚毒に侵されてたからやけどねえ

おまんこからも先走りたつぷり吸うて奥の口も酔っぱらったら
もうとろろんとふやけた顔してか愛らしかったわあ





ホテル内にあったプールにあれを
連れ出せたんは……
『鬼と人間の結婚のしきたり』とか、
また結構な適当抜かしたからやねえ。

『鬼と人間の女が結婚する場合、
貧弱な人間が鬼との交尾に耐えられるんか、
立派な子が産めるカラダか、鬼の皆さんに交尾を見せて
納得してもらわなアカンよ。それがしきたり。
それを為すためにこのおにらんどを新婚旅行に二人で選んだんやろ？』

苦しいやろ(笑) 言うててほころんでしもてたわあ。
でもあれ、うちの酒気たっぷりどぶろく精液を粘膜接種。記憶すつとんだ頭に
アルコールと交尾の快楽注ぎこまれてて、大層キマつとったからねえ。
……あと、あれのうちへの憧れや羨望の大きさを知ったねえ。

『そういうことでしたら……やむ終えません。鬼の大將、酒吞童子様に
ふさわしき妻と認めていただくためならばこの頼光……!!』とか言うて。
ペアルックになるためカラダ開いて霊基弄りまで許してなあ。
甲斐甲斐しいなあ。

ペアルック。同じ……そうあの護法少女の。
前掛けとふんどしだけの姿で二人ナイトプールと洒落こんだんよ。
そこそこ人も鬼もいてはったわ。そんな中で、プールサイドにある椅子で、こちらは交尾したんよ。

『古いしきたりやさかい。昔は一族郎党集めた前で交尾してたけど、今はもうかなり緩なつてて。
鬼の方々に交尾してるのバレずに終えれたらええってなってるんよ。せやからあんさんの笠被ってシよか。
うちが射精すまでこの皆にバレへんかったら、晴れてあんたもうちのオンナや。お嫁さんや。夫婦や。
そのデカい乳もデカいケツもうちのもんやねえ。そのデカいケツの間にチンポぶちこんで孕むまで毎晩子作りする。
そのデカい乳から母乳びゅーびゅー吹き出るようにしたる。子宝たくさん鬼の母にしたるよ。あんじよう気張りや。』

なんて。『やはり……本当にここでするのですか……?』とさすがに少し怖じ気づいとるあれに、また口八丁で適当言いながら
竿おっ勃てとつたらなあ。

意を決した源頼光は衆人監視の中、薄布1枚隔てただけの笠のカーテンの中で腰を落として
ずっぷりとちんぽを咥えこんだんよ。



ホテル内にあったプールにあれを
連れ出せたんは……
『鬼と人間の結婚のしきたり』とか、
また結構な適当抜かしたからやねえ。

『鬼と人間の女が結婚する場合、
貧弱な人間が鬼との交尾に耐えられるんか、
立派な子が産めるカラダか、鬼の皆さんに交尾を見せて
納得してもらわなきゃあかんよ。それがしきたり。交尾を見せて
それを為すためにこのおにらんどを新婚旅行に二人で選んだんやろ？』

苦しいやら笑)言うててほころんでしもてたわあ。

でもあれ、うちの酒気たっぷりどぶろく精液を粘膜接種。記憶すつとんだ頭に
アルコールと交尾の快楽注ぎこまれて、大層キマつとつたからねえ。

……あと、あれのうちの憧れや羨望の大きさを知ったねえ。

『そういうことでしたら……やむ終えません。鬼の大将、酒呑童子様に
ふさわしき妻と認めていただくためならばこの頼光……!!』とか言うて。
ベアルツクになるためカラダ開いて霊基弄りまで許してなあ。

ベアルツク。同じ……そうあの護法少女の。

前掛けとふんどしだけの姿で二人ナイトプールと洒落こんだんよ。
そこそこ人も鬼もいてはったわ。そんな中で、プールサイドにある椅子で、こちらは交尾したんよ。

『古いきたりやさかい。昔は一族郎党集めた前で交尾してたけど、今はもうかなり緩なつてて。
鬼の方々に交尾してるのバレルに終えられたらええなつてなってるんよ。せやからあんさんの笠被つてシよか。
うちが射精すまでこの皆にバレルへんかったら、晴れてあんたもうちのオンナや。お嫁さんや。夫婦や。
そのデカイ乳もデカイケツもうちのもんやねえ。そのデカイケツの間にチンポぶちこんで孕むまで毎晩子作りする。
そのデカイ乳から母乳びゅーびゅー吹き出るようにしたる。子宝たくさん鬼の母にしたるよ。あんじょう緊張りや。』

なんて。『やはり……本当にここですのうですか……？』とさすがに少し怖じ気づいたあれに、また口八丁で適当言いながら
竿おつ勃てとつたらなあ。

意を決した源頼光は衆人監視の中、薄布1枚隔てただけの笠のカートンの中で腰を落として
ずつぷりとちんぽを咥えこんだんよ。





ここで…
するのですか…

プツ、プツ、プツ

プツ

プツ

プツ、プツ、プツ
プツ、プツ、プツ

プツ、プツ、プツ
プツ、プツ、プツ



しゃんとしいやっ...!!
祝言やでっ...!!
うちのお嫁さんに
なるんやろお!?

ほら怪しまれとるよ
笑顔笑顔っ♡♡

はひっ♡はひい♡良き妻と
認めて頂けるよう精進と
いたしますう♡♡♡

せれせれ

おんやんやん

おんやんやん

なんか汁
垂れてる

お客様?

えっ嘘...
もしかして

あかんねえ
うち程度では
キヤスターでは

骨抜きとあわせても
あんたはんが氣い
やったらすぐ戻って
もうたねえ♡♡

お嫁さん失格以前に
カルデア人生終わって
もうねえ...あれ

はあっ!?何!?
何ですこの状況...?

わっ...虫!?
嫌...っ♡楽目でっ♡
ぐひいっ♡♡♡

何がどうなって...
離れにやさい!!
やめっ...へええ!!♡

そない言われても
なあ...っもう
腰止められ
へんよっ!!







いぞー

おお おお

わん わん

すんっ

おのれっ♡見られて
イクッ♡あつま
あなにゆえっ!!

体も...口も...
漏らしてえ...っ♡

記憶無い間のこと
忘れたわけや
あらへんやろ♡

あんたはんうちと
夫婦になるいうて
零基弄らせるほど
身い委ねてたんよ?

言うなっ
イクッ♡え

打てば響く
トロトロの鉄♡
仕込み甲斐のある
従順なM豚やっ

可笑しいわあ
酔いと快楽と記憶の
混濁と雑な零基弄りで
グチャグチャやさかい

『イク時はイクって
詫びろ』って仕込んだ
染みがとれへん
のやねえ(笑)

ほらそんな隠さんと
誤魔化さんと♡

元夫婦の睦まじさ
皆に見せつけて
やろや

また
べつチャベチャに
汚いチューしよ

無理無理!!

ほなまだちゃんと
素直な体:乳首ちゃん
のほうとチューしよ♡

ゴロゴロ

いやあ 見られてる
全部見られてるッ!!
イクッうううッ!!

殺すっ♡イクっ
今すぐ殺すっ♡
でもイクっ♡♡

殺したいのに
イクううッ♡



…そのあと
悪酔い&恥じらいで
暴走してもうたあれが
大暴れして

ほてる
おにらんどは
塵芥と化してしもた
わけやねえ

旦那はんらが
来た時には
無かったやろ？

さすがの牛女も
酔いが醒めたら多少の
罪悪感でもあったんか…
ふーどこーとで働いてたのは
その弁償でしたとさ♥

はいとつぴん
ばらりのぷう…
なんやけど…ふふ

…旦那はんえらい
苦しそうやねえ♥
話聞いてて昂ぶって
もうたん？

ほな…
しよか♥

牛女と3人でシたい？
あんな奇跡早々あらへんよお
…うちはええけどねえ♥

まあ

あとがき

コピ本のつもりで描き始めました。

FGOをはじめた切欠は狂頼光で。2週間リセマラ続けても引けず。2年経ちました。『持ってる鯖でしか同人を描いてはいけない』縛りを敷きました。槍クラスですが2年越しに頼光が引けました。

2年分の情欲が抑えきれず、結果ページ数もこんな膨れ上がってオフセ本になっていました。

また次の本でお会いしましょう。
2年分の情念がおさまっていなければ
また頼光本でお会いできるかもしれません。

たか

